



梅雨の時期に関するお知らせ

東海地方は梅雨入りしたと見られます。

東海地方は、前線や湿った空気の影響で曇りや雨となっています。向こう一週間程度も、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多い見込みです。

このため、東海地方は5月16日ごろに梅雨入りしたと見られます。

今年の梅雨入りは平年（6月6日ごろ）と比べ21日早く、昨年（6月10日ごろ）と比べ25日早くなりました。

5月16日ごろの梅雨入りは、1951年の統計開始以来、早い方から第2位となります。

（参考事項）

平年の梅雨入り：6月6日ごろ（東海地方）

昨年の梅雨入り：6月10日ごろ（東海地方）

梅雨入りが早い方から第1位：1963年5月4日ごろ

1951年以降の東海地方の梅雨入りと梅雨明け（確定値）掲載ページ

https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/baiu/kako_baiu08.html

（注意事項）

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。
- ・平年の梅雨入りの統計期間は、1991年～2020年です。

問い合わせ先 名古屋地方気象台

電話 052-751-5125（平日08時30分～17時00分） FAX 052-751-4642